

デジタルメカ工房で 試作品開発をサポート



デジタルメカ工房は 貴社のメカニカルニーズを試作品に仕立てます

機器や部品の試作品製作

モデリングからメカの動作検証・干渉まで可能な3次元 CAD、CAM、3D プリンターなどの、先端デジタルツールを使って試作品を製作します。

企画から製作まで一貫対応

試作品を作るのは初めて、詳細な図面がないというお客様でも安心してお任せください。企画段階から設計・組立・製作完成まで一貫して対応。

1 打ち合わせ

お客様の描いているイメージを聞き取ります。図面がなくても OK

2 提案・図面作成

打ち合わせに基づき構想図、図面を作成

3 試作～製作・組立

4 お引き渡し 装置、試作品を納品

* 取説作成も別途承ります。



自社開発事例紹介

■ 吸着走行壁面診断ロボット「のぼる君」



特許の「真空吸着技術」によりビルの壁面を走行移動しながら壁面の外装の劣化を調査診断するロボット。2010年から開発がスタート。機能違いの4種類まで開発。2014年 NHK 総合テレビ「さきどり」で放映。

■ 吸着パワーハンド

「吸盤技術と真空開放方式」の技術から開発。フラットで重たい板ガラスや非鉄金属(50Kgまで)を垂直に持ち上げて移動可能。



■ 電子部品加工装置



コネクタ自動組立装置、人にやさしい静音マシン、スマートファクトリーに最適。電子部品会社との共同プロジェクト。

受託開発事例紹介

■ AI搭載警備ロボット



24時間巡回しながら危険物や不審者などを発見し報告する警備案内ロボット(試作品)。3次元レーザー、人工知能(AI)を搭載。明治大学企画の開発協力プロジェクト。

■ コンクリートひび割れ検査ロボット

点検作業員が高所作業で行っている打音検査や近接目視を支援する装置。トンネルや橋脚などの覆工コンクリートの浮きやひび割れを遠隔操作で点検。



■ コンクリート床仕上げロボット



コンクリートの床面を平らに仕上げるロボット。遠隔操作により厳しい作業体勢の解消。コテ部分はプロペラ製、モーターバッテリーによる電動式。モデリング例、その他デジタルメカ工房受託開発事例はホームページで。

会社概要

小川優機製作所は、1960年創業以来、電子部品業界、建設業界、研究機関や公益法人等のお取引先様、協力企業の皆様からご信頼をいただいております。

小川優機製作所の社員一同、「小さくても優れた (Small but Excellent) 製作所」の特色をいかして、デジタルメカ工房を推進しております。今後もどうぞよろしくお願いいたします。



社名	株式会社 小川優機製作所
所在地	〒240-0043 神奈川県横浜市保土ヶ谷区坂本町 141
TEL/FAX	045(332)2721 / 045(336)3314
URL	デジタルメカ工房: https://www.ogawayuki.com 小川優機製作所本社サイト: https://www.ogawa-yuki.com
創業	1947年7月1日 (法人登記: 1960年7月1日)
代表者	代表取締役会長 小川 安一 代表取締役社長 小川 壮一
資本金	1,000万円
従業員	16名
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 電子部品事業 コネクタ受託加工 (LPカット・コネクタ組立) 端子及び端子盤 ● デジタルメカ工房事業 ロボット等の受託開発 試作品部品機械加工 電子部品製造装置開発及び治具工具開発



■ アクセス

<電車でご来社の場合> 相鉄線「上星川」駅から徒歩5分

<お車でご来社の場合> 第三京浜「保土ヶ谷出口」(三ツ沢)から約10分

事業のあゆみ

デジタルメカ工房

創業時から培ってきた小川優機製作所の独自の「**電子部品加工技術**」をいかした「**デジタルメカ工房**」で自社開発、受託開発プロジェクトを推進しています。

電子部品加工事業

- ・多品種(約600種類以上)
- ・少ロット～大量生産まで
- ・品質第一主義
- ・短納期・価格対応力

自社開発プロジェクト

3K(キケン・キタナイ・キツイ)を解消するロボット
安全・安心・経済的・革新的



受託開発プロジェクト

多様な分野の試作品開発
企画から設計・組立まで一貫体制



優人材紹介



小川優機の「優」は、「優」れた人材による「優」れた技術力。
私たちが、御社のお困りごとをサポートします。